

## 議決権行使レポート

証券コード 6727

会社名 ワコム

	賛成	反対	棄権
第1号議案 取締役選任			
井出 信孝 氏	○		
町田 洋一 氏	○		
山本 定雄 氏	○		
薄田 幸生 氏	○		
稲積 憲 氏	○		
稲増 美香子 氏	○		
第2号議案 監査役選任			
嘉村 孝 氏	○		
細窪 政 氏	○		

### 【第1号議案 取締役選任】

〈井出 信孝 氏〉

取締役会の出席状況は100%となっており、問題ないと思われる。また2018年に代表取締役に就任しており、コロナ特需を受けたワコムの急成長を実現した。2023年度においてはコロナ特需の落ち着きを受け、経常利益が非常に低下しているが、あくまで外的要因に過ぎず経営陣に問題があったとは考えないため、適任であると考えます。

〈町田 洋一 氏〉

取締役会の出席状況は100であるため、問題はないと思われる。2018年に代表取締役に就任しており、財務部門の責任者を行っている。IRの責任者も務めておられる。ワコムの2018年からの財務管理には特に問題はなく、適任であると考えます。

〈山本 定雄 氏〉

取締役会の出席状況は100%となっており、問題ないと思われる。また、1987年からワコムに入社しており、技術開発に携わっていた経歴を持っている。その長年にわたって蓄積されたノウハウは非常に高い価値を持つと考えられ、過去においても取締役会に所属しておたことから、これまでの会社の軌跡を踏まえて経営に助言ができると考えられる。以上の理由から適任だと考える。

〈薄田 幸生 氏〉

取締役会の出席状況は 100 であるため、問題はないと思われる。2015 年から企画戦略策定部門の責任者として活躍している。コロナ特需においても、その効用以上の利益を企画力で発生させている。コロナ特需が落ち着いてきた今、どのように打開していくかが重要であり、その戦略を立てるのにはこれまでのノウハウを培っている薄田氏が適任であると考ええる。

〈稲積 憲 氏〉

取締役会の出席状況は 100 であるため、問題はないと思われる。また、取締役会に所属する社外役員の一であり、取締役会候補者の選定や取締役会報酬の方針について助言を行なっている。IT 業界における知識と経験を有しており、ワコムにおける IT 市場のさらなる拡大を促すものだと考える。以上の要因から、適任だと考える。

〈稲増 美佳子 氏〉

取締役会の出席状況は 100 であるため、問題はないと思われる。また、取締役会に所属する社外役員の一であり、取締役会候補者の選定や取締役会報酬の方針について独立した立場から助言を行なっている。また、30 年で 400 社以上の人材・組織・事業開発プログラムの開発に携わっており、その経験は非常に価値の高いものだと考える。また、米国サンダーバード大学院国際経営学修士を取得しており、グローバルな視点からの助言が可能であると考えられる。以上の理由から適任であると考ええる。

## 【第 2 号議案 監査役選任】

〈嘉村 孝 氏〉

取締役会の出席状況は 100 であるため、問題はないと思われる。また、取締役会に所属する社外役員の一であり、取締役会候補者の選定や取締役会報酬の方針について独立した立場から助言を行なっている。弁護士の経験を活かし、法的観点やコンプライアンスの観点から助言することができ、法的な会社の信頼を築くことができると考える。以上の理由から適任であると考ええる。

〈細窪 政 氏〉

取締役会の出席状況は 100 であるため、問題はないと思われる。また、取締役会に所属する社外役員の一であり、取締役会候補者の選定や取締役会報酬の方針について独立した立場から助言を行なっている。日本アジア投資株式会社に以前は勤め

ており、国内だけでなく、海外における投資経験を有している。また、事業支援の経験も有しており、ワコム投資活動において重要な役割を担うものだと考える。以上の理由から適任だと考える。